にのさかクリニック広報誌　発行月　2024年 6月

ひまわり

No.336号

医療法人
にのさかクリニック
福岡市早良区野芥4-19-34 FAX092-872-1137
TEL 092-872-1136
ホームページ http://www.drnino.jp/
ブログ https://ameblo.jp/ninosakaclinic/

離島医療のこと ～沖永良部島での経験～

僕が初めて沖永良部島に行ったのは、2013年、医師6年目の秋のことでした。当時勤務していた福岡徳州会病院から沖永良部徳州会病院へ「離島・へき地研修」という名目での3ヶ月の派遣です。南の島ということで、なんとなく浮かれた気持ちがないこともなかったのですが、美しいながらもあまり観光地化されていないこの島での勤務は、慎ましく勤勉な“えらぶんちゅ”たちの中で、思いのほか静かに始まりました。

都会の総合病院では専門の各診療科にバトンタッチできるものも、離島ではある程度自分で対応する必要があります。また、重症度・緊急度によってはドクターヘリまたは自衛隊ヘリで本島に搬送することもあります。医療資源の限られた離島で、自分(たち)でできるか、どこまでやるべきなのかを判断して、搬送するのであれば迅速かつ適切な処置をして上手に“つなぐ”ことも重要です。救急を経て消化器内視鏡を学んでいた僕にとっては、まさに絶好の修行の場でした。

どの離島も人手不足です。その後も臨時の要請が続くうちに、いつからかほぼ毎月応援勤務に行くことになっていました。とはいえ、「医師が足りないから応援をよこしてください」と下手に出るのではなく、上記のように「良い学びになるから来ませんか？」というPRこそ重要だと思い、“えらぶんちゅ”の一員として学会発表も複数しました。離島から全国発信！その甲斐あってか、今では研修医も常勤医も増えました。

2020年初め、自院のマンパワーが減るのを機に、沖永良部島への定期応援勤務は終了せざるを得ませんでしたが、足かけ6年強の間に蒔き続けた種は確かに芽を出し、花を咲かせていると思います。

美しい自然とあたたかい人の島です。皆さんも是非、足を運んでみてください。僕も、またいつか、きっと・・・

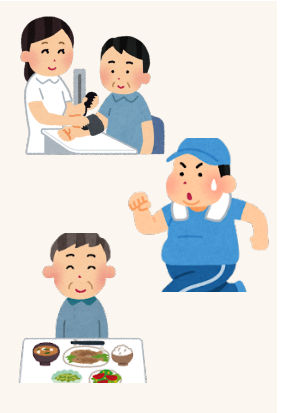
(院長 二ノ坂 建史)

にのさかクリニック
公式ブログ
Ameba

クリニックからのお知らせ

令和6年6月1日から

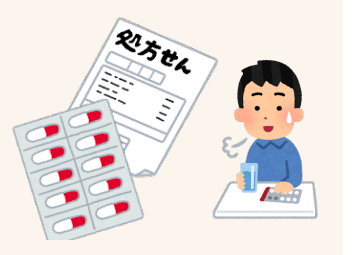
①脂質異常症・高血圧症・糖尿病にて通院中の方へ



この6月に診療報酬改定が実施されました。保険診療は、国が決めたルールに基づいて実施されますが、今年の改定では、糖尿病、高血圧症、脂質異常症に対する指導管理料の仕組みが変更されました。

具体的には、従来の診療に加えて、おおむね4か月に一度、療養計画書の作成が必要になりました。療養計画書には身長や体重の他、普段の食事や運動に関することなど、患者さんと相談した目標が記載されています。初めて計画書を作成したときのみ、患者さんの署名も必要になります。ご不明な点がございましたら、スタッフにお尋ねください。ご説明いたします。

②処方せんの記載内容が変わります



6月の診療報酬改定に合わせて、クリニックでは、一般名処方に変更しました。一般名処方にすることで、同じ成分・薬効のお薬の中から、患者さん自身がお薬を選んで受け取れるようになります。お薬によっては、先発医薬品よりも安価な、ジェネリック医薬品を選ぶことも出来ます。また、今も続く医薬品の供給不足による影響を避けることも出来ます。

消防訓練を実施しました

いざという時に備えて

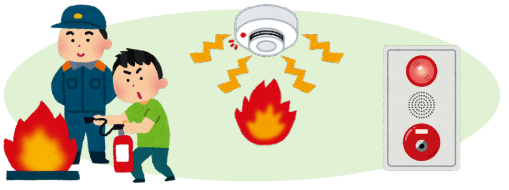
小さなたねとの合同訓練

5月31日(金)、クリニックは小さなたねとの合同で消防訓練(初期消火→通報→避難誘導等)を実施しました。

今回は、外来診療中(小さなたねは利用者の昼食の時間帯)の火災発生を想定した訓練で、12時50分にクリニックに隣接する「みんなのキッチン」の調理場より出火した設定で行いました。

初期消火の失敗から、消防署への通報、安否確認までの時間はおよそ5分、迅速な訓練を行うことができました。

火災はいつどんな状況で、発生するか分かりません。いざという時に慌てず、落ち着いた行動をどの職員も行えるよう、これからも定期的な消防訓練に取り組んでまいります。



※了解を得て、小さなたね利用者さんの写真を掲載しています。

新スタッフ紹介

よろしくお願いします

在宅看護師 坂口

2月中旬より在宅看護師として入職しました坂口と申します。

にのさかクリニックと私の出会いは、今から20年以上前に遡ります。当時の院長（現・理事長）が在宅診療における患者さんとの日々の様子を写真に収め、銀行のロビーで展示されたことがありました。まだ訪問診療や訪問介護といった言葉すら聞き慣れない時代です。「早良区にこんな診療をしている先生がいるんだ。こんな先生に診てもらえたらいいな。」と心惹かれるものがありました。これが、にのさかクリニックと私との最初の出会いです。

私は4人の子どもの子育て中、一旦離職しました。復帰後は、保健所・急患センター・小児科クリニック・大学病院外来と様々な場所で働いてきました。どの時代にも人との出会いや経験に恵まれ、また我が子の病気や手術、親の介護や看取りを経験する中で、患者の家族という貴重な経験も重ねることができました。人に寄り添う仕事がしたいと強く思い、にのさかクリニックの門をたたいた次第です。

趣味はウォーキングと刺繍です。道端に咲いている可愛い花を見つけながら歩くのが好きです。素直さと謙虚さ、そして何より思いやりを忘れず過ごしていきたいと思っています。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

小さなたねよりスタッフ紹介

小さなたね 看護師 尾川

小さなたねだより TANE

初めまして！4月から看護師として小さなたねで働いています尾川です。

私は、昔から動物が大好きで、今は犬を2匹飼っています。そして、飼っているペット？がもう1種類…。カブトムシ（20数匹）です！

その中から、大・小の幼虫を小さなたねに連れてきています。

利用者の方々と幼虫からさなぎ、成虫になる姿を観察していきます！

※了解を得て、小さなたね利用者さんの写真を掲載しています。

Event 催し物・イベントのご案内

クリニックからのお願い

感染症対策
～発熱時の受診について～

発熱もしくは風邪症状のある方は
お車の中で待機していただくか
こちらが指定した時間に
受診していただくことで
発熱や風邪症状のある方との接触を
できる限り避けるようにしています

発熱または風邪症状のある方は
まずはお電話にてご相談ください
受診できる時間や受診する方法について
ご案内いたします

にのさかクリニック
☎ 092-872-1136

症状や経過によっては、
他の医療機関へ受診をお願いする場合があります

定期の受診、その他の症状で受診される方は
できるだけ12時までの受診をおすすめします

皆様のご理解とご協力をお願いいたします

採用情報

スタッフを募集しています

“地域のかかりつけ医”として、患者さんやご家族の気持ちに寄り添いながら、共に働くスタッフを募集しています。
まずは、クリニックの見学・訪問診療の同行・毎週行っている勉強会への参加からでも構いません。
どうぞお気軽にお電話か当院のホームページにあります「問い合わせフォーム」からご連絡ください

にのさかクリニック TEL:092-872-1136

＜募集職種＞
- 医　師（常勤・非常勤）
- 看護師（常勤・パート）
- 診療助手 (常勤)

右のQRコードから、採用情報をご覧戴けます。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
9:00	午前	外来診療		訪問診療	外来診療		
13:00		昼休み	健康教室		昼休み		休診
14:00	午後	訪問診療			訪問診療		
17～18:00		※外来診療			※外来診療		

※　午後5：00～6：00の外来診療は、訪問診療の都合により診療開始時間が遅れる場合や診療ができないことがございます。診察をご希望の方は、事前にお電話いただけると幸いです。
※　健康教室はしばらくのあいだおやすみします。